学校番号	1101

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	実用数学１	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	実用数学セミナー　（浜島書店）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・問題集用のノートを用意してください。
問題集の問題をまず自分で解いてみましょう。ただ答えを求めるだけでなく、途中式や考え方も書くようにしましょう。また、各自答え合わせをしてください。答え合わせは、自分がどこでつまずいたかを知るための大切なものです。

２　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】 実社会の中の数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】実社会の中の数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】実社会の中の数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・実社会の中の数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・実社会の事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	実社会の中の数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	・実社会の中の数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしたりしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	数と式	数の計算 割合 多項式の計算 乗法公式 因数分解 多項式の割り算 無理数の計算 1 次方程式 2 次方程式 連立方程式 不等式 連立不等式	a: 数と式における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 b: 数と式を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。 c: 数と式のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。	中間考査 小テスト 期末考査	パフォーマンス課題 レポート課題	パフォーマンス課題 レポート課題 ノート 振り返りシート
	関数と図形	2 次関数のグラフ 図形と計量 面積・体積 図形総合	a: 関数や図形を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 b: 関数や図形を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。 c: 関数や図形のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。			

後期	場合の数と確率	場合の数 確率 集合と命題	a: 場合の数や確率における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 b: 場合の数や確率を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。 c: 場合の数や確率のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。	中間考査 小テスト 期末考査	パフォーマンス課題 レポート課題	パフォーマンス課題 レポート課題 ノート 振り返りシート
	式と証明	式と証明 直線の方程式 円の方程式 軌跡と領域	a: 式と証明や方程式と図形における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 b: 式と証明や方程式と図形を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。 c: 式と証明や方程式と図形を認識し積極的に数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。			

表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度